

いわて



議会だより

2013.03

27



朝原宣治さんを迎えて

Contents

- 2 新議員紹介
- 4 第4回市議会定例会
- 5 一般質問
- 10 フォトギャラリー

発行：岩出市議会
〒649-6292 岩出市西野 209
編集：議会広報常任委員会
TEL 0736-61-6947
E-mail gikai@city.iwade.lg.jp

平成25年1月27日に執行されました市議会議員選挙により、当選した16名の方々を紹介いたします。



議員
市 来 利 恵
昭和46年10月11日生
政党 日本共産党
当選回数 3回
住所 野上野二八四番地の四



議員
西 野 豊
昭和30年2月9日生
政党 無所属
当選回数 1回
住所 金池七六番地



議員
吉 本 勸 曜
昭和33年7月11日生
政党 無所属
当選回数 4回
住所 山一九四番地の一四



議員
福 山 晴 美
昭和26年5月3日生
政党 無所属
当選回数 2回
住所 吉田二七番地の八



議員
増 田 浩 二
昭和31年9月6日生
政党 日本共産党
当選回数 7回
住所 川尻四六番地の三四



議員
山 本 重 信
昭和20年1月26日生
政党 無所属
当選回数 4回
住所 紀泉台一八三番地



議員
玉 田 隆 紀
昭和40年4月15日生
政党 公明党
当選回数 3回
住所 中黒四四六番地の五四



議員
田 畑 昭 二
昭和27年2月26日生
政党 公明党
当選回数 4回
住所 西園分一〇四番地の一九



議員
上野の耕志
うえのこうし
昭和26年4月27日生
政党 無所属
当選回数 3回
住所 紀泉台一番地の五七



議員
田中宏幸
たなかひろゆき
昭和35年3月7日生
政党 無所属
当選回数 2回
住所 山一四五番地



議員
松下元
まつしたはじめ
昭和23年12月25日生
政党 無所属
当選回数 5回
住所 高塚九三番地



議員
梅田哲也
うめだてつや
昭和27年12月5日生
政党 無所属
当選回数 1回
住所 東坂本四八七番地



議員
井神慶久
いのかみよしひさ
昭和29年2月24日生
政党 無所属
当選回数 3回
住所 清水二八五番地の二



議員
宮本要代
みやもとかなよ
昭和22年8月29日生
政党 公明党
当選回数 2回
住所 高瀬九六番地の二三



議員
三栖慎太郎
みつおかしんたろう
昭和42年2月3日生
政党 無所属
当選回数 2回
住所 根来二二〇一番地



議員
尾和弘一
おざわひろかず
昭和22年3月15日生
政党 無所属
当選回数 4回
住所 根来六五七番地の三一

平成24年第4回定例会

案 件 名	結 果	賛否 ○……賛成 ×……反対 ……賛否に加わっていない														
		公明党議員団		日本共産党議員団		岩出グループ	民主いわで			ネット岩出						
		田畑昭二	玉田隆紀	宮本要代	市來利恵	増田浩二	上野耕志	福山晴美	山本重信	土岐健二	松下元	三栖慎太郎	田中宏幸	井神慶久	吉本勸曜	山下久美子
平成23年度岩出市一般会計歳入歳出決算認定	認 定	○	○	○	×	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認 定	○	○	○	×	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認 定	○	○	○	×	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認 定	○	○	○	×	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認 定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定	認 定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市水道事業会計剰余金の処分及び収入支出決算認定	可決及び認定	○	○	○	×	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岩出市固定資産評価審査委員会委員の選任	同 意	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岩出市議会会議規則の一部改正	可 決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度岩出市一般会計補正予算（第3号）	承 認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市防災会議条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市災害対策本部条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市暴力団排除条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市税条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市下水道条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市公営住宅管理条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の制定	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度岩出市一般会計補正予算（第4号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度岩出市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度岩出市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度岩出市墓園事業特別会計補正予算（第1号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度岩出市水道事業会計補正予算（第2号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
那賀休日急患診療所経営事務組合規約の変更に関する協議	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市監査委員の選任	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市議会議員定数条例の一部改正	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
危険な米軍輸送機オスプレイの配備および低空飛行訓練の中止を求める請願書	不採択	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

（議長のため、賛否に加わることが出来ない。）

一般質問

※質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
 ※内容等については質問者にお問い合わせください。

山下久美子 議員 5頁

◎岩出市の子どものための明るい未来のために

宮本要代 議員 6頁

◎子ども子育て支援関連3法について
 ◎がん対策について

田畑昭二 議員 7頁

◎危機管理防災室の設置について
 ◎交通安全対策について
 ◎図書館の貸し出しについて
 ◎傷んだ私道について

市來利恵 議員 8頁

◎改正後の介護保険制度について
 ◎就学援助制度の給食費の徴収について
 ◎第3中学校の建設計画を

増田浩二 議員 9頁

◎平和行政について
 ◎安全対策について



山下 久美子 議員
(ネット岩出)

岩出市の子どもたちの 明るい未来のために

子どもの視点に立つ
まちづくりを。

質問

今後のまちづくりを考
えていく上で重要であろ
うと思うことについて、
質問致します。

子どもたちが安全で安
心して育つことのできる
まちづくりについて、次
の4つの視点が大事であ
ると考えます。

1点目は、子どもが安
全で安心して外出できる
環境づくりです。道路整
備も歩行者の視点に立つ
て行うことが、子どもの
安全を確保することにな
ります。

2点目は、子どもが屋
外に出たくなる環境づく
りです。子どもたちが自
由に遊びや活動ができる
場所、安心して立ちよれ
る場所を確保することが
大事です。

3点目は、子どもの経
験を豊かにする環境づく
りです。川・森・田等の
自然資源を生かして、地
域での交流を活性化して



いくことが大事です。

4点目は、地域で子ど
もを育てる環境づくりで
す。地域住民の意識の醸
成、関係機関との連携強
化、そして住民全体の継
続的な活動を活発化して
いくことが大事です。

また、福祉・保健・医
療面だけでなく、地域整
備においても、道路や公
園をはじめ、まちを構成
する施設等を整備するこ
きは、大人の発想ではな
く子どもの視点を大切に
した整備、子どものため
のまちづくりを進めるこ

とで、高齢者や障害のあ
る人など、誰にとっても
暮らしやすいまちづくり
につながるのではないで
しょうか。

答弁 市長

平成17年3月に、平成
17年度から平成21年度ま
での5年間で計画期間と
した次世代育成行動計画
前期計画を策定してお
り、平成21年度に必要な
見直しを行い、平成22年
度から平成26年度までの
5年間で計画期間とした
後期計画を策定してい
る。

4つの視点を持つて環
境づくりが必要であると
の提言は、この計画の趣
旨に沿うものである。

現在の子どもを取り巻
く環境は、都市化や高度
情報化に伴い、子どもた
ちの健やかな成長を阻害
する要件がふえてきてい
るように思うが、将来を
担う子どもたちを、健全
かつたくましく育てる地
域づくりが不可欠である
ので、引き続き行動計画

に基づき、岩出市のまち
づくりを進めていく。

答弁 市長公室長

議員指摘を踏まえ、新
たな視点として、長期総
合計画等の策定等に当
たり、これまでは大人の
視点で議論してきたが、
活力あふれるまち、ふれ
あいのまちの実現を目指
していく上で、今後は、
子どもの意見あるいは考
えを集約できる手法を
検討し、まちづくりに反
映できるように取り組ん
でいく。





宮本 要代 議員
(公明党議員団)

子育て施策について

- ・新制度の主なポイント
- (1) 認定こども園制度の充実

- (2) 給付制度の創設
- ・認定こども園、幼稚園、保育所に共通給付
- ・小規模保育に地域型保育給付
- (3) 地域の子ども・子育て支援の充実

質問

① 地方版子ども・子育て会議に、子育て家庭のニーズが反映できるよう、子育て当事者等をメンバーとする、合議制機関を設置することが必要である。



- ② 事業計画策定に向けたニーズ調査のため、平成25年度予算において、経費の計上が必要である。
- ③ 新制度への移行にむけ、速やかに準備組織を立ち上げて、対応すべきである。

子育て施策 新制度の導入に万全の準備を

答弁 生活福祉部長

① 設置に向け、組織、構成メンバー、運営方法等について検討している。

② 計画策定に必要なニーズ調査の経費を、平成25年度予算で検討している。

③ 幼稚園と保育所の両担当部局の連携は重要である。
新制度施行に向け、両部局が連携し、作業を進める中で、準備組織や利用者支援のための相談窓口の設置、啓発など検討していく。



がん対策について

質問

- ① 子宮頸がん検診の実施医療機関の拡大を。
- ② 乳がんの日曜検診を設け、受診の機会をつくらせてはどうか。

答弁 生活福祉部長

③ 乳がん撲滅キャンペーンのアイテムとして、「そうへいちゃん」を用いたピンクリボンのバッチをつくって啓発に使ってはどうか。

① 一般の子宮がん検診を含め、引き続き受託医療機関の拡大に努める。

② 集団検診において、土曜・日曜の健診実施に前向きに検討していく。

③ 各種がん検診の受診率向上のため、「そうへいちゃん」やピンクリボンの活用も含め、効果的な手法により、あらゆる機会を通じて啓発していく。



田畑 昭二 議員
(公明党議員団)

危機管理室及び 危機管理監の職の設置を!

質問

危機管理室及び
危機管理監の職の設置を。

・ 万全の危機管理体制を強化する点で、内室の危機管理室を設置する考えは。

・ 確かな指揮命令を発することができ、組織構築の観点で、危機管理監の職を設置する考えは。

危機管理監の設置は
前向きに検討する。

答弁 総務部長

災害時には全庁的な対応を行うこととし、防災及び危機管理能力強化のため、職員が積極的に研修等に参加し、防災士をはじめとする各種資格取得を行うなど、市全体では21名の職員が資格者となります。現時点で、危機管理防災室の設置は難しい。しかし、地域防災計画の見直しや、災害時の指揮命令系統を含め、関係機関等との連携など、危機管理監の職の設置は前向きに検討する。

質問

冬場の見えにくい
カーブミラー対策。



曇ったカーブミラー

・ 冬場はカーブミラーが曇り、見えにくいいため、大変危険である。その防止として防曇カーブミラーがあるが、今後新設する所に導入する考えは。

答弁 事業部長

防曇カーブミラーの
導入は今後検討する。

防曇ミラーは主に寒冷地域で設置されており、通常のカーブミラーより割高となることと、多く

の地域で設置要望があることから、今後、導入の有無も含め検討する。

図書館での紙芝居
貸し出しについて。

質問

・ 図書館での紙芝居の貸し出しは、ボランティア団体のみ貸し出すと聞いているが、一般の市民にも貸し出せないか。

大型紙芝居は各種
団体のみ貸し出し。

答弁 教育部長

普通紙芝居は縦27センチ、横39センチが1,686冊、大型紙芝居は、縦44センチ、横60センチが13冊あり、大型紙芝居は取扱いに複数の人数が必要なため、団体に特定して貸し出しを行なっている。

一般の方については、普通紙芝居の貸し出しを行なっている。団体貸し出しについては、市内の学校・官公庁・社会教育団体・法人また、読書活動を行う等、環境が適当

と認めた団体に貸し出しを行うので、図書館へ相談して頂きたい。

劣悪な私道の修復の
救済措置はないか。

質問

・ 市道移管が困難な私道の修復する救済措置は、また、原材料支給事業の上限見直しは。

10万円の原材料支給
の見直しを検討する。

答弁 事業部長

市道移管は積極的に行なっており、困難な場合、原材料支給の見直しについて検討する。



劣悪な私道

給食費の徴収をやめろ!!

(就学援助制度)



市来 利恵 議員
(日本共産党議員団)



就学援助制度は生活保護の停止、または、廃止になった方と経済的理由によって就学困難な小・中学校児童生徒の保護者の方に義務教育費用、学用品費、新入学用品、校外活動費、修学旅行費、通学用品費、医療費の全額、または、一部を補助する制度となっています。

質問

就学援助制度を受けている方は、給食費も援助の対象でした。

平成23年度から、児童扶養手当一部支給制限を受けている保護者(満額もらっていない方)から、給食費の徴収をおこなっているが、徴収に至った理由は。

答弁 教育部長

就学援助世帯においても、所得の格差があり、世帯収入状況に応じて援助するのが公平・公正であることから、学校給食費を援助項目から除き保護者負担とした。

質問

長引く不景気の影響を受け、不安定な収入のひとり親家庭も少なくありません。就学援助を受ける方の給食費の徴収をやる考えは。

答弁 教育部長

制度の見直しは考えていない。

第3中学校の建設計画を

中学校建設問題は、幾度となく取り上げ、いろいろな視点から発信してきました。

質問

市民と議会と行政との間で協議の場を設けることを提案するが、市長の考えは。

答弁 市長

さきの市長選挙の折、決着はついていないと思います。現在のところ、建設計画はない。

答弁 教育部長

第3中学校の建設に向けての協議の場の設置は、考えていない。

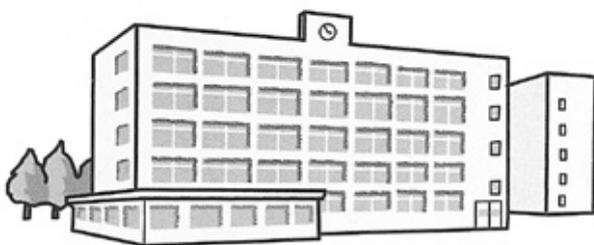
質問

人口構成からも、出生数は毎年500人以上が予想され、社会増を加味

すれば、引き続き中学生は1,600名の水準を続けるものだと思うのですが、人口増認識は。

答弁 教育部長

平成26年までは、横ばい。それ以降は、生徒数は減少というようになっている。



平和行政の推進を

平和と安全を脅かす オスプレイ配備への見解は

質問

平和行政推進へ、市は平和市長会議に加盟してきたが、「平和バス」「平和記念フォーラム」「シンポジウム」などの取り組みを進めるべきです。沖縄普天間基地に配備されたオスプレイは、墜落事故を繰り返している軍用機。和歌山県でもオレンジルートで訓練に組み込まれている。全国知事会でも安全性に懸念がされ緊急決議もされています。



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)



る。県民の命を救う県のドクターヘリにも影響するが市長の見解は。

核兵器は究極の戦争の道具。憲法改正で戦争のできる国作りや核保有発言や潮流が生まれているが核廃絶への見解は。

答弁 市長

平和への取り組みは様々な方法があり、平和バスに限定しての取り組みや人権を考えるつどいなどの各種事業も行っており、平和フォーラムに

限定して行う考えはありません。

軍事力を背景に台頭する抑止力として外交、安全保障の基軸は日米安保。配備で、在日米軍の抑止力が強化されれば容認せざるを得ない。

「核兵器に関するシミュレーションぐらいやったらいいが」と発言した政治家はいたが核保有を主張している政党もないし潮流も生まれていない。

6地点の交通安全対策を

質問

- ① 岩出小学校岡田方面通学路。前川橋から岩出小学校北までの狭い部分に歩道整備を。
- ② 農免道路、根来団地方面からの交差点部分の見通しの改善、拡幅を含めた交差点改善を。
- ③ 経塚団地1号線。ガードレールもない状態です。安全対策の改善を。
- ④ 山崎北保育所への通用

道路。地盤沈下、道路亀裂に検証と補強対策を。

- ⑤ 根来小学校の校門から南側の用水路に溝蓋を。
- ⑥ さくら保育所から農免道路間は南北の基幹幹線となっている。歩道もなく車の対向すら困難な状況の安全確保を。

答弁 事業部長

- ① 歩道設置の必要はない。
- ② 見通しは問題はない。



道路拡幅や交差点改良の必要性は低い。

- ③ 過去3年間、地元から要望はない。
- ④ 保護者、地元からの要望もあり、平成25年度補修工事の予算計上している。
- ⑤ 学校に問い合わせたが転落事故もない。水路も浅く必要性は低い。
- ⑥ 市政懇談会でも要望があったが、用地確保が難しい。協力得られれば検討したい。



いわで ふおとぎやらしい



おにはそと
ふくはうち!



編集後記
 花や草木が芽吹き春の訪れを感じる弥生三月。このメンバーで「議会だより」の編集は最後です。
 読んでいただく誌紙をめざし取り組んで参りました。
 今後ともご愛読よろしくお祈りします。

第25回近畿市町村広報紙コンクールで、 奨励賞を受賞



- 議会広報常任委員会
- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 松下 元 |
| 副委員長 | 宮本 要代 |
| 委員 | 三栖慎太郎 |
| 〃 | 福山 晴美 |
| 〃 | 市来 利恵 |
| 〃 | 吉本 勸曜 |
| 〃 | 土岐 健二 |